



2021.2.1

暦の上では春とはいえ、まだまだ寒い日が続きます。天気の良い日は散歩に行ったり、園庭で遊んだり、戸外で過ごしています。感染症が流行する時期、子どもたちの体調をよく観察し、変化があれば早目に対応するなど寒い季節を元気に過ごしていきたいと思います。

子どものようす



ひよこぐみ(0歳児)

カラー積木とマットを組み合わせたスペース段差の上がり降りを繰り返し楽しみ、段差から飛び降りることを楽しんでいきます。カラー積木の一本道や六角積木のでこぼこ道を歩いて通ることが面白く、友だちと一列になって進み、遊んでいます。体を動かす楽しさに共感しながら、動作を援助し安全面に配慮していきたいと思います。

いすぐみ(1歳児)

園庭に行って雪遊びを楽しみました。深さのある雪の中へと足を踏み入れていき、雪を踏みしめる感触や、足が雪にはまる感覚を味わって歩き回る姿がありました。雪を触って冷たさを感じたり、雪玉を崩してつぶれる感触や粉々になる面白さを味わったりする姿もありました。子ども達の気付きや発見に耳を傾けて共感したり声をかけたりして一緒に遊びを楽しんでいきたいと思います。

うさぎぐみ(2歳児)

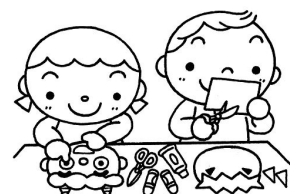
1月からは箸で給食を食べています。「どうやってもつだ？こう？」と聞いて、「おうちでも使っとる。」と話しながら食べています。箸でつまめると食べてみようという気持ちになり、口の中へ……。できた!!という思いと食べられたという思いで満足気でした。箸のパワーはすごいです。子どもたち一人一人の様子を見ながら、箸やスプーンで対応していけるようにしていきたいと思います。



2月の活動



天気の良い日は散歩や園庭遊びを通して冬ならではの自然に触れていきたいと思えます。また、室内では指先を使った遊びもして楽しんでいきたいと思えます。



積雪があった日、登園した子どもたちが「雪が降った！」「冷たかった！」と話していました。「今日は園庭で雪遊びだよ」と伝えると「やったー!!」「雪遊びする!!」と嬉しそうに準備をしていました。真っ白な雪の上に手形や足跡をつけて、雪の感触を味わい、雪玉を作って雪合戦も楽しみました。寒さや冷たさに負けず元気一杯に楽しむ子どもの姿があります。

